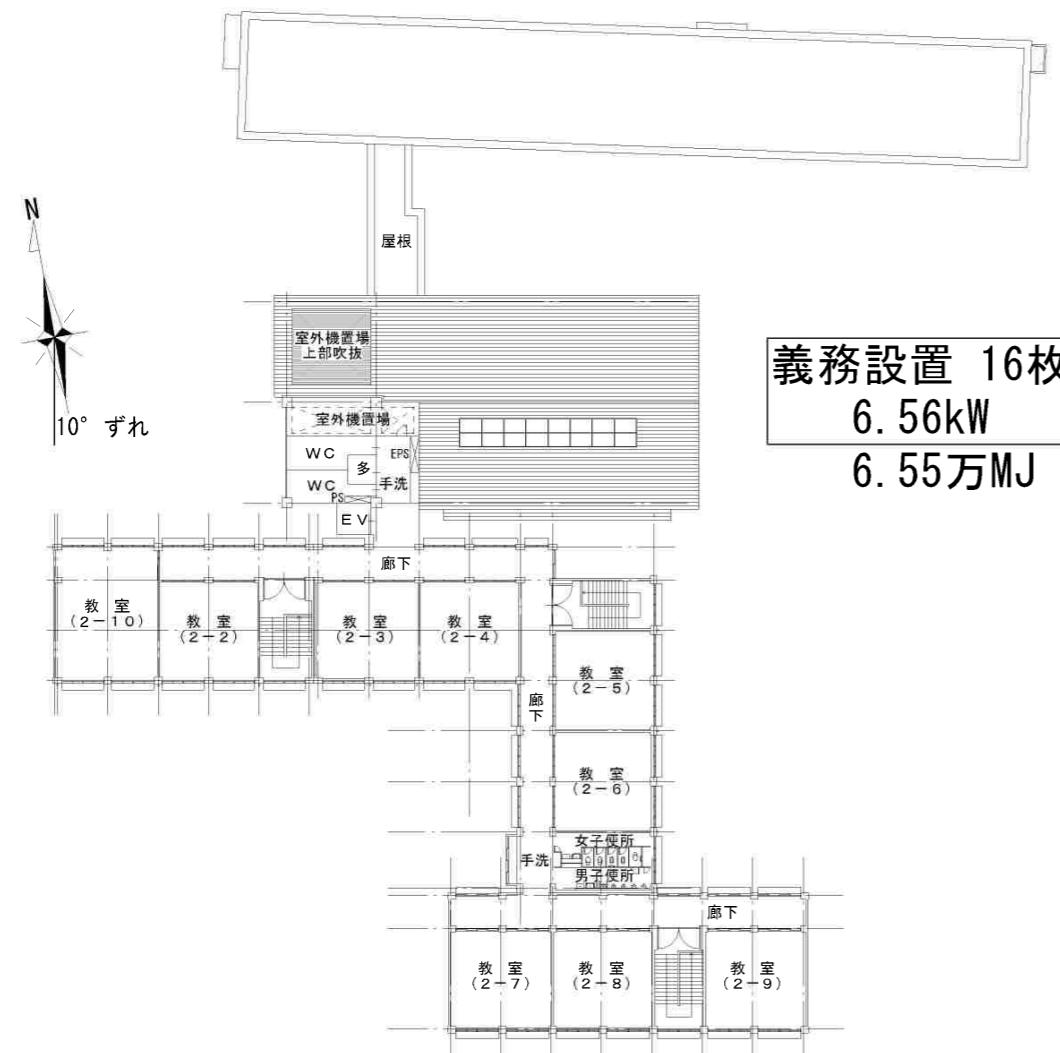


## ■電気設備 太陽光発電設備 計画

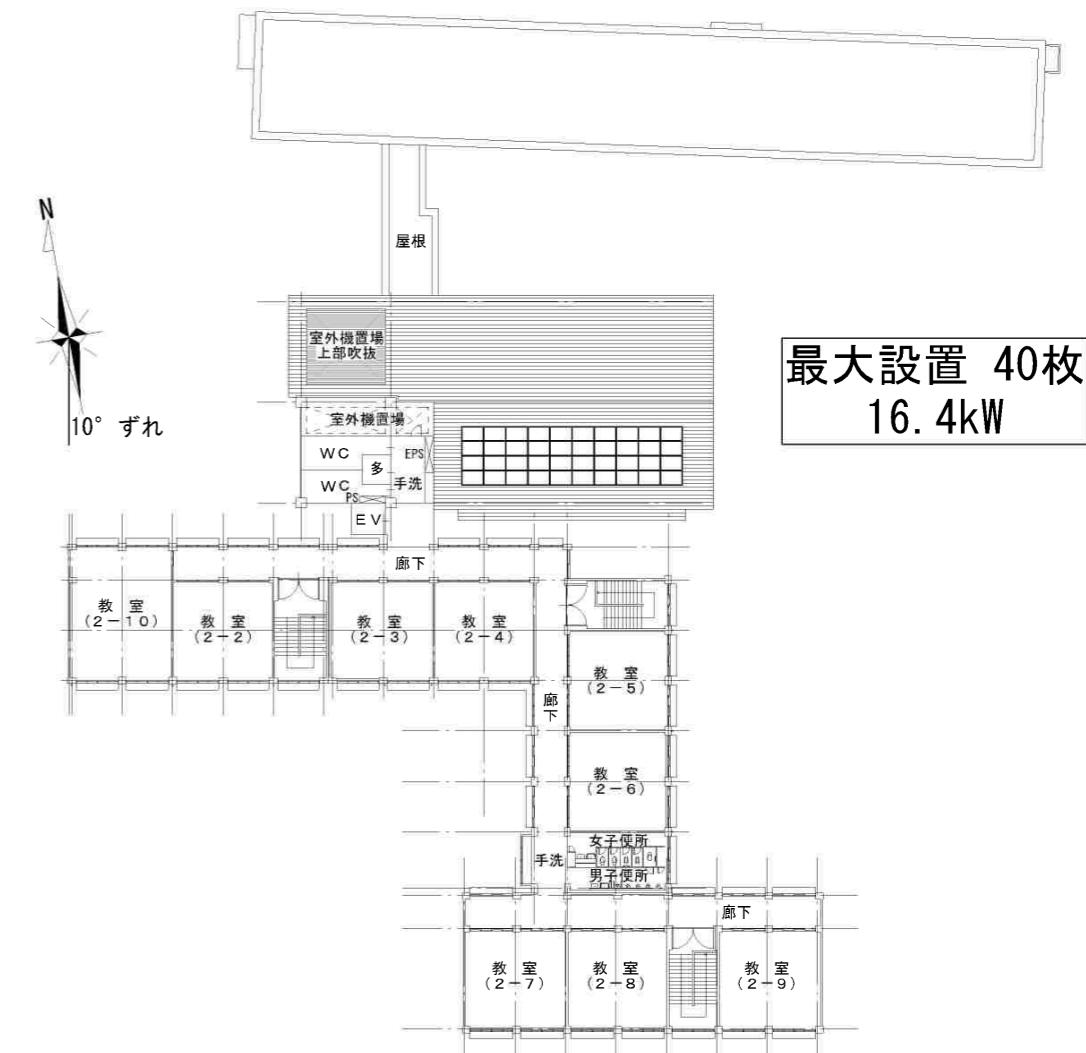
※義務設置は6.55万MJとする。  
(4万MJ<6.55万MJ: 京都市脱炭素仕様)



4階平面図

採用

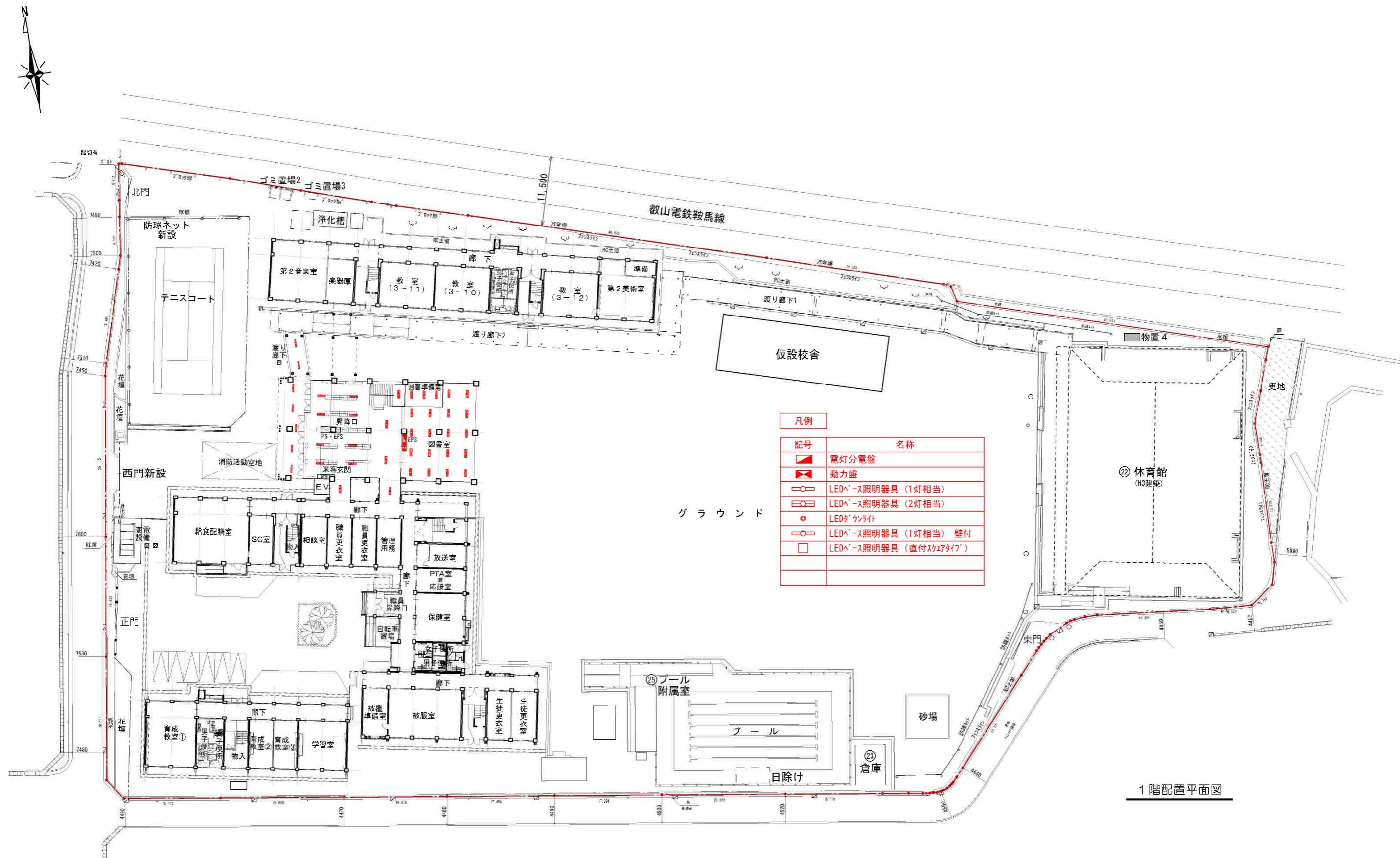
※最大設置は参考とする。



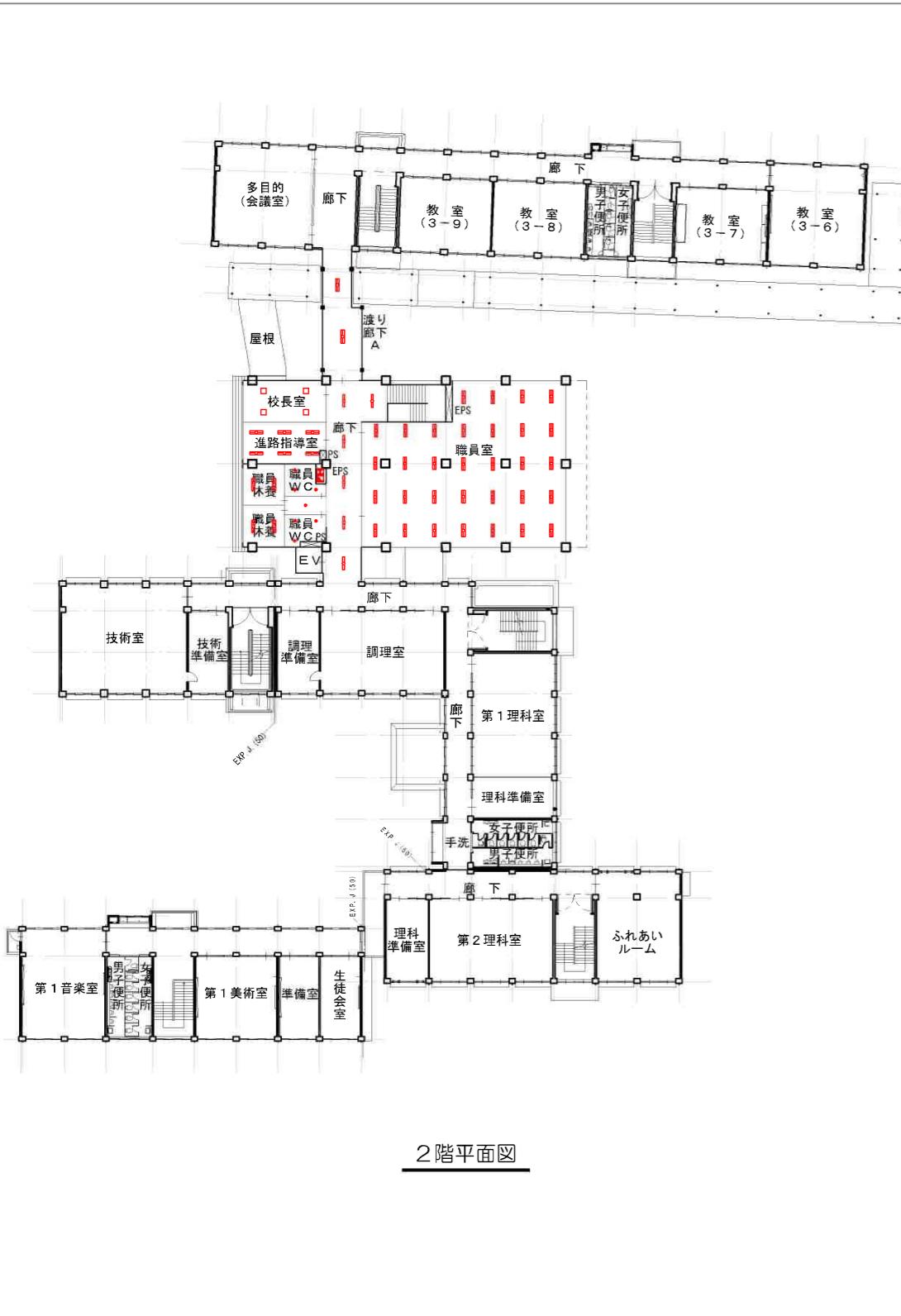
4階平面図

不採用

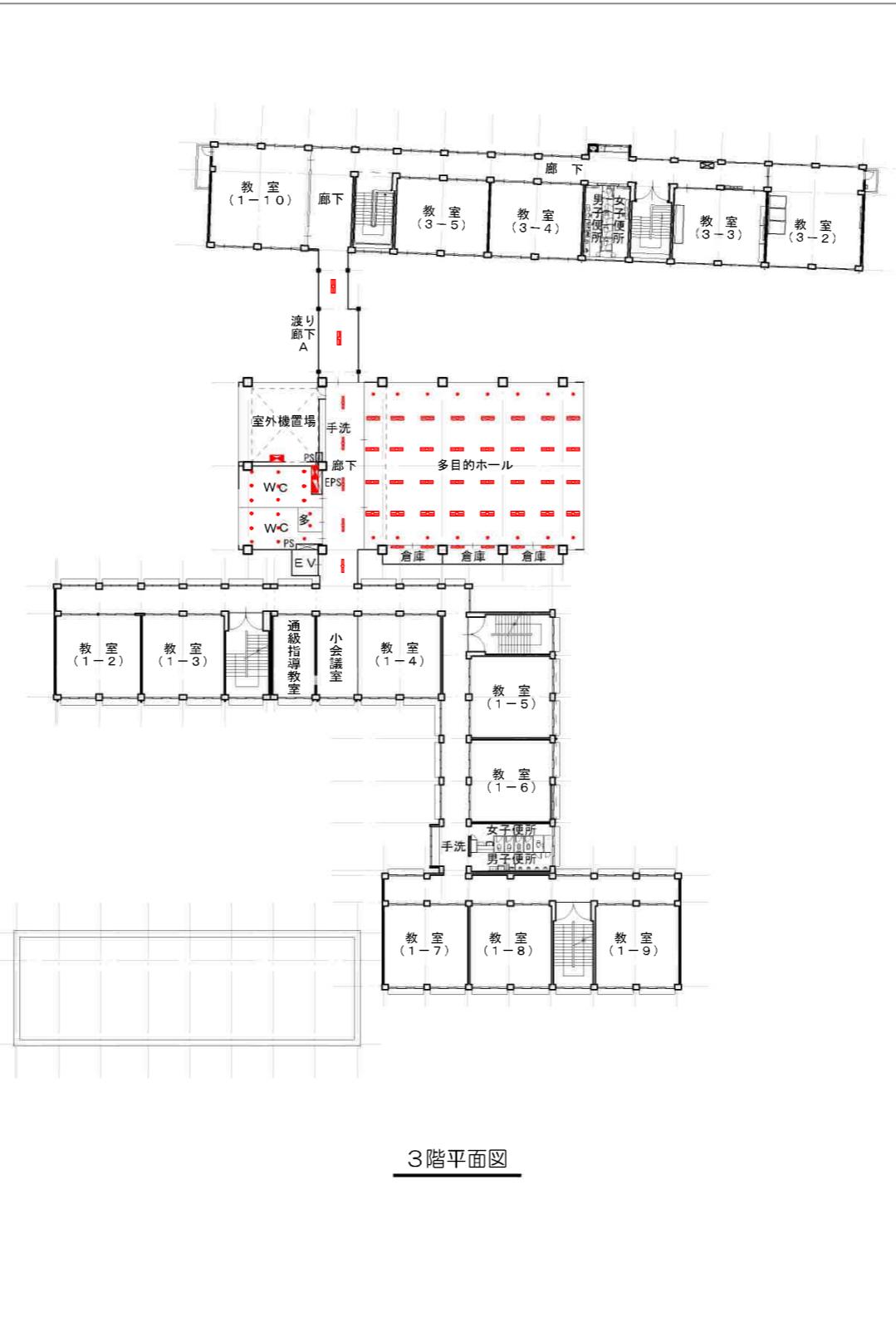
## ■ 電氣設備 照明設備 計画（増築棟 1 階）



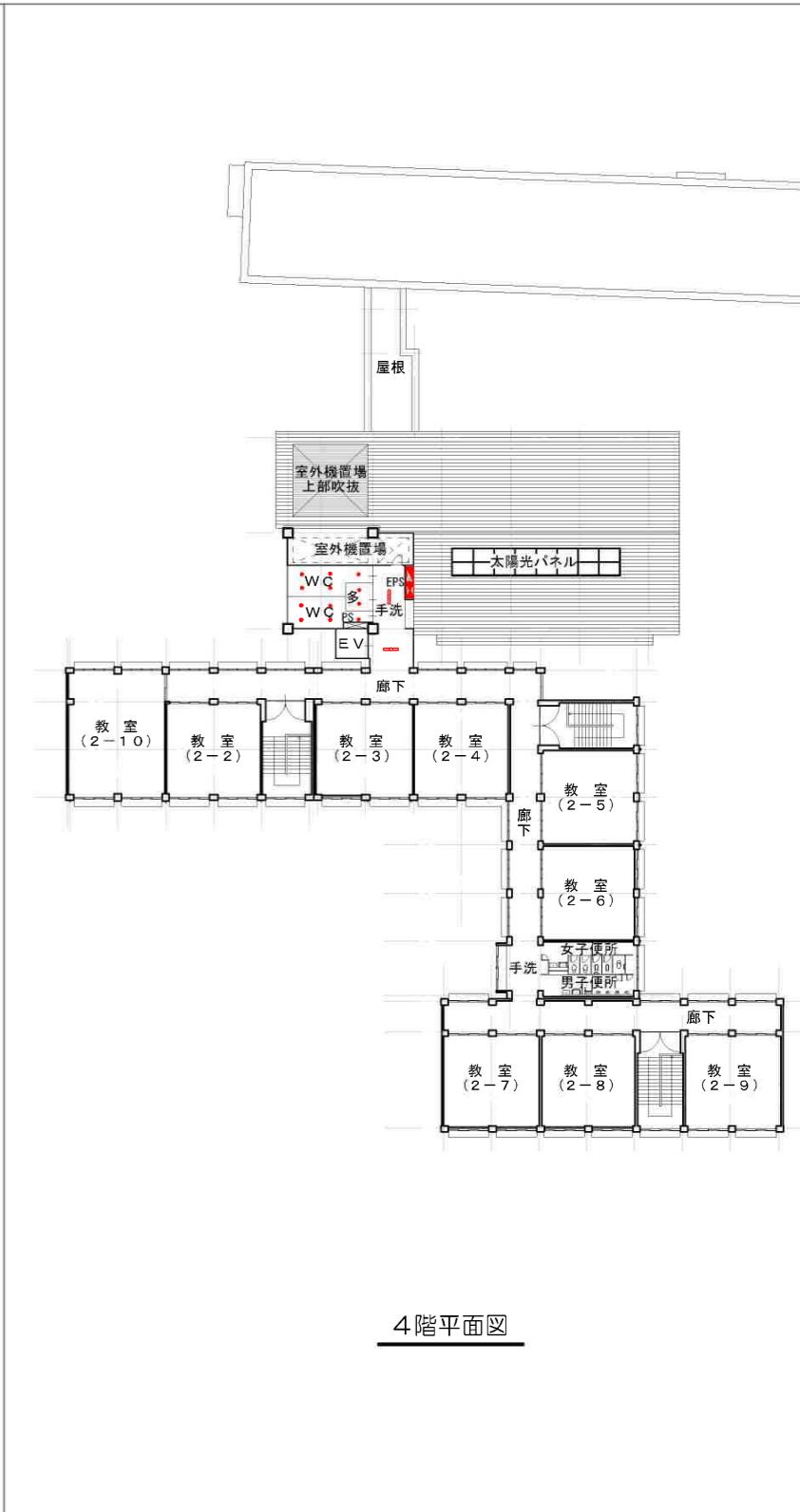
## ■ 電気設備 照明設備 計画（増築棟2～4階）



2階平面図



3階平面図



4階平面図

## ■機械設備劣化状況等報告書

学校名	京都市立洛北中学校				代表的な部位写真
建物名	屋外		建築年度		
棟番号			階数		
構造種別			延床面積		
設備項目 箇所名称及び仕様等	工事履歴 年度	工事範囲及び仕様等 経過年度	劣化状況	数量	給水設備
■受水槽	不明	建設当時は直圧	—		
	1978	受水槽(20m <sup>3</sup> )新設	46	1基	
■揚水ポンプ	2023	揚水ポンプ取替(3.7kW)	1	機器本体は不明	
				2台	
■給水配管	不明	建設当時	—	不明	
	1966	旧プール系統配管新設	58	不明	
	1989	水道メーター移設	35	不明	
	1990	旧プール系統配管布設替・メーター移設	34	不明	
	1990	体育館系統配管新設	34	不明	
	1997	新プール系統配管新設	27	不明	
	2023	大規模給水改修・一般系統メーター新設	1	不明	
■排水配管【下水道】	不明	建設当時	—		排水設備
	1990	体育館系統配管新設	34		
	1997	新プール系統配管新設	27		
	1993	浄化槽撤去に伴う下水本管接続替工事	31	樹は目視による劣化一部あり・配管は不明	
	1993	排水樹増設	31	樹は目視による劣化なし・配管は不明	
	—	図面なし(冷水機)	—	冷水機の排水が雨水に接続	
				5台	
備考					



【受水槽】



【受水槽ポンプ室】



【水道メーター(学校)・汚水最終柵】



【水道メーター(プール)】



【旧プール最終柵】



【汚水柵】



【ガスメーター】



【直圧給水管】



【北校舎系統流末管】



【屋外流し(直圧)】



【冷水機直圧給水管、排水は雨水に接続】

## ■ 機械設備劣化状況等報告書

学校名	京都市立洛北中学校				代表的な部位写真
建物名	南校舎		建築年度	1972年（昭和47年）	
棟番号	(10)		階数	地上2階	
構造種別	鉄筋コンクリート造		延床面積	703.330m <sup>2</sup>	
設備項目 箇所名称及び仕様等	工事履歴 年度	工事範囲及び仕様等	経過 年度	劣化状況	数量
空調設備	■空気調和設備	一 図面なし(5台)	一	目視による劣化は特になし	6 部屋
	2005	空調機(1台)GHP-6	19	目視による劣化は特になし(冷媒不適格)	1 部屋
	2006	空調機(1台)	18	目視による劣化は特になし	1 部屋
	2007	空調機(1台) GHP-5	17	目視による劣化あり(配管カバー破損)	1 部屋
	■換気設備	一 図面なし(8台)	一	目視による劣化が一部あり	4 部屋
	2005	第1美術室、カウセリング室(2台)	19	目視による劣化は特になし	2 部屋
	2006	育成教室③(1台)	18	目視による劣化は特になし	1 部屋
	2023	1、2階便所(5台)	1	目視による劣化は特になし	5 部屋
給水設備	■給水配管【重力式】	1972 建設当時	52		
	【重力式】	1979 高架水槽撤去	45		
	【直圧式】	2023 大規模給水改修工事	1	目視による劣化は特になし	
排水設備	■排水配管【浄化槽】	1972 建設当時	52		
	【下水道】	1993 浄化槽撤去に伴う接続替工事	31	目視による劣化は特になし 未使用	
	【下水道】	1993 排水栓増設	31	目視による劣化は特になし 未使用	
給湯設備	■給湯設備	一 図面なし(5号)	一	目視による劣化は特になし	1 台
		育成教室①			
ガス設備	■ガス配管・ガス栓等	1972 建設当時	52	カバー破損複数あり	
		2003 大規模ガス管改修工事	21	目視による劣化は特になし	
		2005 GHP設置に伴う改修工事	19	目視による劣化は特になし	
その他	■便所 1階～2階	2023 男子女子便所改修	1	目視による劣化は特になし	
備考					



【GHP室外機】



【育成教室①】



【コンピュータ室】



【2階廊下流し】



【第1美術室】



【GHP-5配管】



【屋上】



【1階便所】

## ■ 機械設備劣化状況等報告書

学校名	京都市立洛北中学校				代表的な部位写真
建物名	北校舎		建築年度	1975・1978年(昭和50・53年)	
棟番号	(12)-1、(12)-2		階数	地上3階	
構造種別	鉄筋コンクリート造		延床面積	1850.142m <sup>2</sup>	
設備項目 箇所名称及び仕様等	工事履歴 年度	工事範囲及び仕様等	経過 年度	劣化状況	
空調設備	■空気調和設備	一 図面なし(1台)	一	目視による劣化は特になし	1 部屋
		2018 空調機(14台)	6	目視による劣化は特になし	12 部屋
給水設備	■換気設備	一 図面なし(22台)	一	目視による劣化が一部あり	14 部屋
排水設備	■高架水槽 FRP3m <sup>3</sup>	一 建設当時(現在不使用)	一	現在未使用	1 基
	■給水配管 【重力式】	1975 (12)-1建設当時	49		
	【重力式】	1978 (12)-2建設当時	46		
	【重力式】	1979 新設受水槽への接続替	45	目視による劣化は特になし	
給湯設備	【直圧式】	2023 大規模給水改修工事	1	目視による劣化は特になし	
ガス設備	■排水配管 【浄化槽】	1975 (12)-1建設当時	49		
	【浄化槽】	1978 (12)-2建設当時	46		
	【下水道】	1993 浄化槽撤去に伴う接続替工事	31	目視による劣化は特になし	
	【下水道】	1993 排水栓増設	31	目視による劣化は特になし	
その他	■給湯設備	一 図面なし(5号)	一	目視による劣化は特になし	2 台
		第2職員室、理科準備室			
備考					



【高架水槽】



【廊下流し台】



【教室】



【便所】



【美術室】



【第2職員室】



【第2理科室】



【理科準備室】



【冷水機】



【音楽室空調配管】

## ■ 機械設備劣化状況等報告書

学校名	京都市立洛北中学校				代表的な部位写真
建物名	本館		建築年度	1979・1980・1982年(昭和54・55・57年)	
棟番号	(15)-1、(15)-2、(20)		階数	地上4階	
構造種別	鉄筋コンクリート造		延床面積	3922.963m <sup>2</sup>	
設備項目 箇所名称及び仕様等	工事履歴 年度	工事範囲及び仕様等 年度	経過 年度	劣化状況	数量
空調設備	■空気調和設備	— 図面なし(5台)	—	目視による劣化あり(冷媒不適格)	5 部屋
	1991	空調機(1台) 2-9	33	目視による劣化あり(冷媒不適格)	1 部屋
	1996	空調機(3台) 保健室、第1職員室	28	目視による劣化あり(冷媒不適格、ドレン管施工不良)	2 部屋
	1998	空調機(3台) 相談室	26	目視による劣化あり(冷媒不適格、配管カバー破損)	1 部屋
	2001	空調機(3台) 給食配膳室	23	目視による劣化あり(冷媒不適格、配管カバー破損)	1 部屋
	2001	空調機(2台) 図書室	23	目視による劣化あり(冷媒不適格)	1 部屋
	2005	空調機(11台) GHP-1,2,3	19	冷媒不適格、GHP-3配管カバー破損、GHP-2故障との報告あり(教育)	11 部屋
	2007	空調機(1台) GHP-4	17	目視による劣化特になし	1 部屋
	2020	空調機(4台) 技術室、第1理科室	4	目視による劣化特になし	2 部屋
	2024	空調機(1台) 相談室	0	目視による劣化特になし	1 部屋
	—	図面なし(4台)	—	目視による劣化特になし	4 部屋
	■換気設備	— 図面なし(45台)	—	目視による劣化が一部あり	18 部屋
	2005	GHP設置工事(11台)	19	目視による劣化特になし	11 部屋
	2018	1、2階便所(6台)	6	目視による劣化特になし	6 部屋
給水設備	■高架水槽 FRP4m <sup>3</sup>	1979 (15)-1建設当時(現在不使用)	45	現在未使用	1 基
	■給水配管 【重力式】	1979 (15)-1建設当時	45		
	【重力式】	1980 (15)-2建設当時	44		
	【重力式】	1982 (20)建設当時	42		
	【重力式】	1990 体育館新築に伴う給水工事	34	目視による劣化は特になし	
	【重力式】	1998 4階相談室洗面器設置	26	現在は撤去	
	【重力式】	2001 1階配膳室、2階ふれあいルーム衛生工事	23	目視による劣化は特になし	
	【重力式】	2003 地震補強工事	21	目視による劣化は特になし	
	【直圧式】	2023 大規模給水改修工事	1	目視による劣化は特になし	
排水設備	■排水配管 【浄化槽】	1979 (15)-1建設当時	45	目視による劣化は特になし 未使用	
	【浄化槽】	1980 (15)-2建設当時	44	目視による劣化は特になし 未使用	
	【浄化槽】	1982 (20)建設当時	42		
	【下水道】	1993 浄化槽撤去に伴う接続替工事	31		
	【下水道】	1993 排水栓増設	31		
	【下水道】	2001 排水栓増設	23		
備考					



【高架水槽】



【廊下流し台】



【教室】



【冷水機】



【放送室】



【保健室】



【管理用務員室】



【給食配膳室】



【第1職員室】



【管理用務員室空調室外機】



【4階相談室空調室外機】



【GHP-3室外機】



【給食配膳室空調室外機】

【職員室北空調室外機ドレン】

## ■ 機械設備劣化状況等報告書

学校名	京都市立洛北中学校				代表的な部位写真
建物名	本館		建築年度	1979・1980・1982年(昭和54・55・57年)	
棟番号	(15)-1、(15)-2、(20)		階数	地上4階	
構造種別	鉄筋コンクリート造		延床面積	3952.963m <sup>2</sup>	
設備項目 箇所名称及び仕様等	工事履歴 年度	工事範囲及び仕様等	経過 年度	劣化状況	数量
給 湯 設 備	■給湯設備	一 —	図面なし(5号) —	目視による劣化特になし 目視による劣化特になし	6台 1台
		2001	ふれあいルーム(5号)	目視による劣化特になし	1台
		2003	保健室(5号)	目視による劣化特になし	1台
	■屋内消火栓	一 —	図面なし	目視による劣化特になし	8台
	■消火用補給水槽(200L)	2023	大規模給水改修工事	目視による劣化特になし	1基
ガ ス 設 備	■ガス配管・ガス栓等	1979 1980 1982 2003 2005	(15)-1建設当時 (15)-2建設当時 (20)建設当時 大規模ガス管改修工事 GHP設置に伴う改修工事	カバー破損複数あり(旧式ガス栓残置あり) カバー破損複数あり(旧式ガス栓残置あり) カバー破損複数あり(旧式ガス栓残置あり) 目視による劣化は特になし 目視による劣化は特になし	45 44 42 21 19
	■便所	3階~4階 1階~2階	男子女子便所改修 男子女子便所改修	目視による劣化は特になし 目視による劣化は特になし	26 6
備考					



【370L電気温水器】



【ふれあいルーム】



【消火用補給水槽】



【屋内消火栓】



【1階屋外用便所】



【3階便所】



【GHP室外機】



【技術準備室洗面器撤去跡】



【旧型ガス栓】

## 機械設備設計概要 《増築棟》

### 【空調設備】

- ・空調方式は、室毎に発停／制御が可能な電気式空冷ヒートポンプ方式による個別空調方式とする。
- ・1階図書準備室、2階校長室・進路指導室・職員休養室は、電気式パッケージエアコンを単独設置とする。
- ・室外機は3階機械置場に設置とし、位置はメンテナンス性及び配管ルート並びに騒音に配慮した位置とする。
- ・多目的ホールの空調は2系統に分ける。

### 【給水設備】

- ・最寄り既設流末管より分岐し供給する。

### 【給湯設備】

- ・2階職員室に電気温水器を設置し、局所給湯方式にて給湯を行う。

### 【換気設備】

- ・建築基準法及び学校環境衛生基準に基づき、各室の用途・使用状況に応じた換気設備を設ける。
- ・利用頻度の多い図書室、職員室、校長室、進路指導室、多目的ホールは、快適性の向上及びエネルギーの効率的利用を図り、全熱交換換気扇を設置し第1種換気を行う。
- ・その他室、便所、倉庫等は天井埋込換気扇、又は中間ファンにて第3種換気を行う。
- ・外壁面に設置するパイプフード、ウェザーカバーはSUS製として指定色焼付塗装の仕上げとする。
- ・多目的室にシーリングファンを設置する。
- ・多目的室の必要風量は、300人×20m<sup>3</sup>/hで計算し、各全熱交換器は個別に操作できるよう設置する。

### 【排水設備】

- ・自然流下方式とし、既設敷地内排水管に接続を行う。
- ・汚水、雑排水については屋内分流、屋外合流方式とする。
- ・増築棟の建設に伴い、支障となる範囲の配管を先行工事にて改修する。
- ・西側下水配管について、雨水流出抑制施設と干渉するようであれば別途取付管への接続を検討すること。

### 【ガス設備】

- ・ガス設備は無し

### 【消火設備】

- ・消防法関連法規、京都市火災予防条例に基づき、消火栓、消火器を設置する。
- ・屋内消火栓は、既存棟と一棟となるため各階義務設置となる。接続予定の渡り廊下も含め、包含範囲を確認すること。（各階1台設置）
- ・消火配管は、本館消火配管より分岐延長を行う。

### 【ZEB】

- ・本計画では京都市公共建築物脱炭素仕様に基づき、増築部分についてはZEB Readyとする。
- そのため空調方式はガス式ではなく電気式を採用し、使用する空調機は高効率モデルを採用する。
- 利用頻度の高い室には全熱交換器を設置し、空調効率に配慮する。
- 全熱交換機器はDCモーターを原則採用する。

### 【衛生器具設備】

2階 職員用便所： 大便器（手動フラッシュバルブ、温水洗浄便座）

洗面器（自動水栓、水のみ）

3, 4階 男子便所： 大便器（手動フラッシュバルブ）

小便器（センサー式）

洗面器（自動水栓、水のみ）

3, 4階 女子便所： 大便器（手動フラッシュバルブ）

洗面器（自動水栓、水のみ）

- ・3, 4階 多目的トイレの大便器は温水洗浄便座（蓋なし）とし、オストメイト、手すりを設置する。
- ・各便所の洗面器、手洗器に水石けん入れは設置しない。
- ・校長室に洗面器を設置する。
- ・3, 4階 廊下手洗い(建築工事)に単水栓を設置する。
- ・2階職員室のミニキッチン及び混合水栓は建築工事とし、電気温水器、配管接続のみ機械設備工事とする。

## 機械設備設計概要

《既存棟改修、外部改修等》

### 【屋外改修先行工事】

#### ■屋外整備工事

- ・増築校舎新築工事に伴い、先行して本館北側の污水系統下水ルートを増築校舎北側位置へ移設する。
- ・増築校舎新築工事に伴い、既存プール用給水管(75A)を増築校舎北側へ移設する。
- ・既設受水槽は、増築校舎利用分の容量を満たしていることから改修は行わない。
- ・一次側給水配管(50A)は北校舎壁面架空配管から、1階廊下天井露出配管へ移設する。
- ・消火配管の本館北側壁面架空配管を廊下内露出配管へ移設する。

#### ■排水設備

- ・改修する部屋に衛生器具がある場合は、最寄り排水に接続する。

#### ■換気設備

- ・換気扇のついていない居室には壁付換気扇を設置する。
- ・本館、南校舎、増築校舎は1棟となるため延焼ラインは発生しないと考える。

### 【法令是正・遡及工事】

#### ■法令是正工事

- ・北校舎1階理科準備室の壁付換気扇が廊下へ吹出しているため撤去し、同室南側アルミパネル(建築工事)に新設する。
- ・本館1階用務員室より廊下を通って外部へと排気しているダクト経路を、増築校舎に干渉しない経路へ変更する。

#### ■空調設備

- ・教室の老朽化しているGHP系は別途改修を行う。
- ・空調機の更新は改修する部屋で、令和10年度時点で設置から15年が経過している空調機を対象とする。
- ・改修しない部屋の空調機は、原則として更新しない。
- ・現在空調機が設置されていない部屋は、原則として新たに設置しない。
- ・改修する部屋の機器の脱着は必要に応じて行う。

#### ■南校舎1棟化に伴う防火設備不適合改修工事

- ・南校舎に1号消火栓を設置し、本館消火配管より分岐延長し接続する
- ・既存消火栓が1号消火栓であることから、増築校舎及び南校舎に新設する消火栓も同様とする。
- ・消火ポンプの揚程能力は確認すること。

#### ■ガス設備

- ・既存ガス供給設備を使用するが、全体圧損計算を行い必要に応じて改修を行う。
- ・第1、第2理科室に必要なガス栓数については、必要に応じて設置する。

### 【内部改修工事】

#### ■給水設備

- ・改修する特別教室に衛生設備がある場合は、該当教室の床下給水配管も更新する。
- ・給茶設備は不要とする。
- ・既存冷水器は残置とする。
- ・高架水槽は撤去とする。

#### ■消火設備

- ・既存消火設備を使用し、消火ポンプの更新は行わない。

#### ■給湯設備

- ・第1、第2理科室にはガス給湯器を設置する。
- ・理科室にはガス設備は不要とし、手洗器と水栓を設置する。

## 【機械設備 整備メニュー】

凡例

◎：新設 ..... 現況で該当設備が無く、改修後に新設する場合  
 ×：設置なし ..... 現況で該当設備が無く、改修後も設置しない場合

AC：ルームエアコン  
 PAC：パッケージエアコン  
 MAC：ビル用マルチエアコン

棟名	階数	室名	空気調和 (エアコン)	換気扇	洗面器	流し台 ※	ガス栓 (用途：コンロ 用)	給湯器	ガス栓 (用途：ストー ブ)	消火	扇風機	備考
増築棟	1	図書室	◎ (MAC:天井4方向)	◎ (全熱交換器)	×	×	×	×	×	◎ (1号消火栓)	×	
		図書準備室	◎ (PAC:天井1方向)	◎	×	×	×	×	×	×	×	
		昇降口	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		来客玄関	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		廊下	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
増築棟	2	職員室	◎ (MAC:天井4方向)	◎ (全熱交換器)	×	◎ (ミニキッチン)	×	◎ (電気温水器)	×	◎ (1号消火栓)	×	
		校長室	◎ (PAC:天井4方向)	◎ (全熱交換器)	◎	×	×	×	×	×	×	
		進路指導室	◎ (PAC:天井4方向)	◎ (全熱交換器)	×	×	×	×	×	×	×	
		職員休養室（男性）	◎ (AC:壁掛型)	◎	×	×	×	×	×	×	×	
		職員休養室（女性）	◎ (AC:壁掛型)	◎	×	×	×	×	×	×	×	
		職員MWC	×	◎	◎	×	×	×	×	×	×	
		職員WWC	×	◎	◎	×	×	×	×	×	×	
		廊下	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
増築棟	3	多目的ホール	◎ (MAC:天吊型)	◎ (全熱交換器)	×	×	×	×	×	◎ (1号消火栓)	×	
		倉庫	×	◎	×	×	×	×	×	×	×	
		電気室(取りやめ)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
		WWC	×	◎	◎	×	×	×	×	×	×	
		MWC	×	◎	◎	×	×	×	×	×	×	
		多目的WC	×	◎	◎	×	×	×	×	×	×	
		廊下	×	×	×	◎ (手洗)	×	×	×	×	×	
増築棟	4	WWC	×	◎	◎	×	×	×	×	×	×	
		MWC	×	◎	◎	×	×	×	×	×	×	
		多目的WC	×	◎	◎	×	×	×	×	×	×	
		廊下	×	×	×	◎ (手洗)	×	×	×	◎ (1号消火栓)	×	

※ 流し台は建築工事、水栓及び配管接続は機械設備工事とする。

## 【機械設備 整備メニュー】

凡例

- ◎：新設 …… 現況で該当設備が無く、改修後に新設する場合
- ：更新 …… 現況の機器または配管を撤去して改修する場合
- △：再使用 …… 現況で該当設備が設置されており、他の要因により一時取り外し、再取付する場合。 例：他工事の支障や延焼ラインの対応等
- ▲：移設 …… 現況の機器を移設し再利用する場合 記入例：旧〇〇室→新△△室
- ×：設置なし …… 現況で該当設備が無く、改修後も設置しない場合
- －：現状そのまま …… 現況で該当設備が設置されており、新設も更新もしない場合（本工事では触らない）
- 撤去：撤去のみ …… 現況で該当する設備が有り、それを撤去して更新しない場合

※室名は改修対象室のみを記載。

AC：ルームエアコン

PAC：パッケージエアコン

EHP：ビル用マルチエアコン

棟名	階数	空調改修理由				室名		空気調和 (エアコン)	換気扇	洗面器	流し台 ※	ガス栓 (用途：コンロ 用)	給湯器	ガス栓 (用途：ストー ブ)	消火	扇風機	備考										
		設置 年数	冷媒 不適合	内装工事 1回目		内装工事 2回目																					
				現況	改修後																						
本館	1		○	技術室	仮図書館	△ (PAC:天吊型)	－	×	撤去	×	×	－	×	×	×	床下給水管改修											
			○		給食配膳室	△ (PAC:天吊型)	－	×	×	×	×	－	×	×	×	床下給水管改修											
		○		技術準備室	SC室	◎ (AC:壁掛型)	－	×	×	×	×	－	×	×	×												
		○		PTA室	相談室	△ (AC:壁掛型)	－	×	×	×	×	－	×	×	×												
		○	○	生徒会室	職員更衣室	○ (AC:壁掛型)	－	△	×	×	×	×	×	×	×	床下給水管改修											
		○	○	事務室	職員更衣室	○ (AC:壁掛型)	－	◎	撤去	撤去	撤去	－	×	×	×	床下給水管改修											
				湯沸	渡り廊下	×	▲ (ダクト、吹出口)	×	撤去	×	撤去	×	撤去	×	×	管理用務員室換気扇のダクト、吹出口を増築部と干渉しない部分へ設置											
		○	○	校長室	PTA室	○ (AC:壁掛型)	－	撤去	×	×	×	－	×	×	×	床下給水管改修											
				ポーチ	職員昇降口	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×												
		○	○	給食配膳室	生徒更衣室	○ (AC:壁掛型)	－	撤去	×	×	×	×	×	×	×	床下給水管改修											
				放送室	放送室	－ (AC:壁掛型)	◎	×	×	×	×	×	×	×	－	換気扇が必要											
本館	2	○	○	○	図書室	技術室	○ (PAC:天吊型)	－	撤去	◎ (コンクリ流し)	×	×	－	×	×	床下給水管改修											
					図書準備室	技術準備室	×	－	×	×	×	×	－	×	×												
		○	○	職員室	第1理科室	○ (PAC:天吊型)	－	撤去	◎ (実験流し)	◎	◎	－	×	×		床下給水管改修											
					第1理科準備室	×	－	撤去	○ (実験流し)	撤去	撤去	－	×	×		床下給水管改修											
				資料室	第2理科室	○ (PAC:天吊型)	◎	×	◎ (実験流し)	◎	◎	－	×	×													
		○		相談室																							
				職員更衣室																							
本館	3	○	○	通級教室	第2理科準備室	撤去	－	×	◎ (実験流し)	×	×	－	×	×													
				第1理科室	教室(1-4)	▲ (PAC:天吊型)	○ (けいざん-かばん-)	×	撤去	撤去	撤去	－	×	×		床下給水管改修 空調機 旧第1理科室→新教室(1-4)											
					小会議室	◎ (AC:壁掛型)	○ (けいざん-かばん-)	×	撤去	撤去	撤去	－	×	×		床下給水管改修											
本館	4		○	○	第1理科準備室	通級教室	◎ (AC:壁掛型)	○ (けいざん-かばん-)	×	撤去	撤去	×	－	×	×	床下給水管改修											
		○	○	○	相談室	教室(2-10)	○ (PAC:天吊型)	－	×	×	×	－	×	×													
					教室(2-2)	教室(2-2)	－ (PAC:天吊型)	◎	×	×	×	－	×	－		換気扇が必要											
本館	4				教室(2-9)	教室(2-9)	－ (PAC:天吊型)	◎	×	×	×	×	－	×	－	換気扇が必要											

※ 流し台は建築工事、水栓及び配管接続は機械設備工事とする。

## 【機械設備 整備メニュー】

## 凡例

- ◎：新設 ..... 現況で該当設備が無く、改修後に新設する場合
- ：更新 ..... 現況の機器または配管を撤去して改修する場合
- △：再使用 ..... 現況で該当設備が設置されており、他の要因により一時取り外し、再取付する場合。例：他工事の支障や延焼ラインの対応等
- ▲：移設 ..... 現況の機器を移設し再利用する場合 記入例：旧〇〇室→新△△室
- ×：設置なし ..... 現況で該当設備が無く、改修後も設置しない場合
- ー：現状そのまま ..... 現況で該当設備が設置されており、新設も更新もしない場合（本工事では触らない）
- 撤去：撤去のみ ..... 現況で該当する設備が有り、それを撤去して更新しない場合

※室名は改修対象室のみを記載。

棟名	階数	空調改修理由				室名		空気調和 (エアコン)	換気扇	洗面器	流し台 ※	ガス栓 (用途： コンロ用)	給湯器	ガス栓 (用途： ストーブ)	消火	扇風機	備考
		設置 年数	冷媒 不適合	内装工事 1回目	内装工事 2回目												
		現況	改修後														
南校舎	1	○		○		CP室	学習室	○ (PAC:天吊型)	ー	×	×	×	×	×	ー	×	×
南校舎	2			○		カウンセリングルーム	生徒会室	△ (MAC:天吊型)	ー	×	×	×	×	×	×	×	×
南校舎	共通					階段室	階段室	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

AC：ルームエアコン

PAC：パッケージエアコン

EHP：ビル用マルチエアコン

※ 流し台は建築工事、水栓及び配管接続は機械設備工事とする。

## 【機械設備 整備メニュー】

## 凡例

- ◎：新設 …… 現況で該当設備が無く、改修後に新設する場合  
 ○：更新 …… 現況の機器または配管を撤去して改修する場合  
 △：再使用 …… 現況で該当設備が設置されており、他の要因により一時取り外し、再取付する場合。 例：他工事の支障や延焼ラインの対応等  
 ▲：移設 …… 現況の機器を移設し再利用する場合 記入例：旧〇〇室⇒新△△室  
 ×：設置なし …… 現況で該当設備が無く、改修後も設置しない場合  
 －：現状そのまま …… 現況で該当設備が設置されており、新設も更新もしない場合（本工事では触らない）  
 撤去：撤去のみ …… 現況で該当する設備が有り、それを撤去して更新しない場合

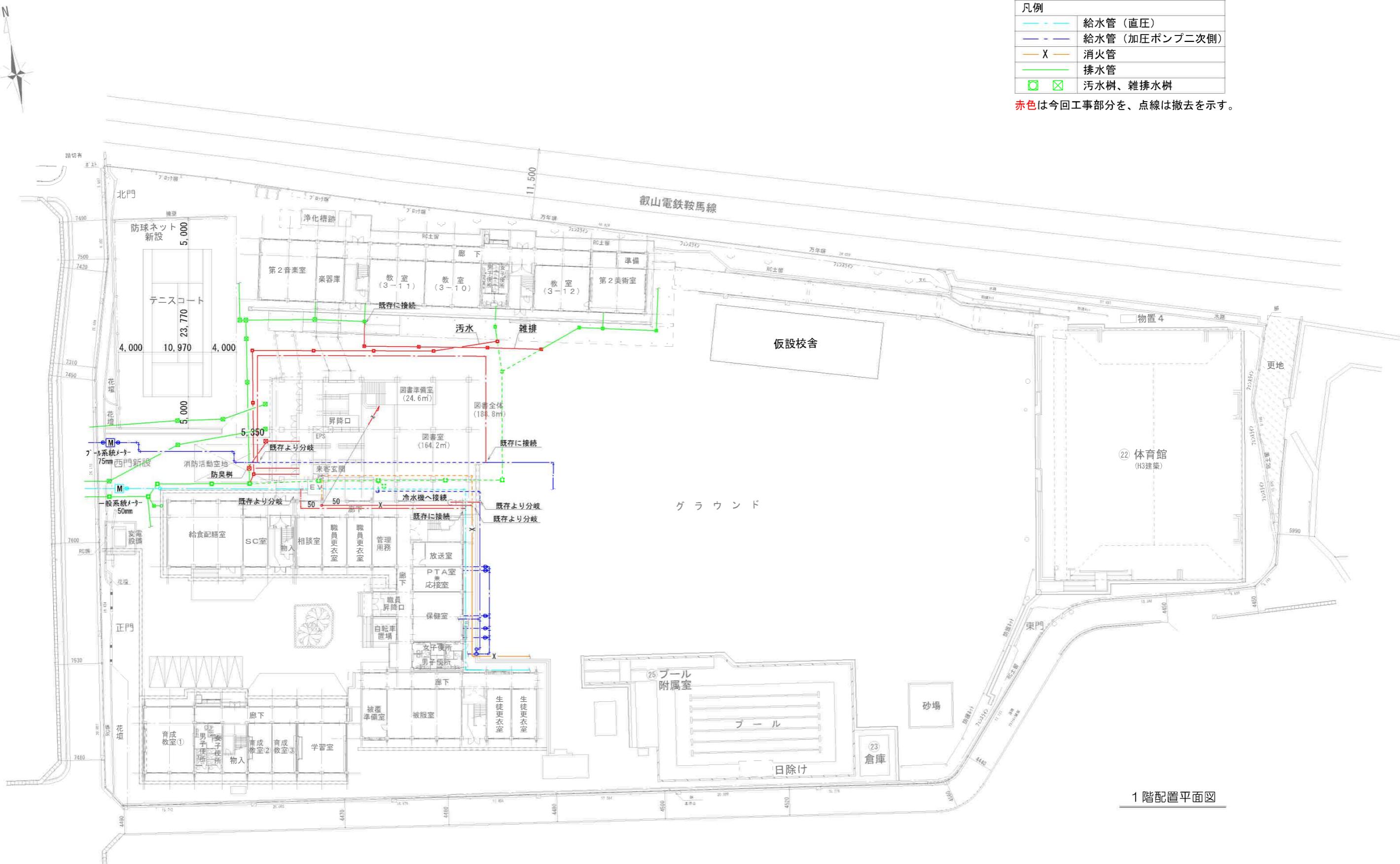
AC：ルームエアコン  
 PAC：パッケージエアコン  
 EHP：ビル用マルチエアコン

※室名は改修対象室のみを記載。

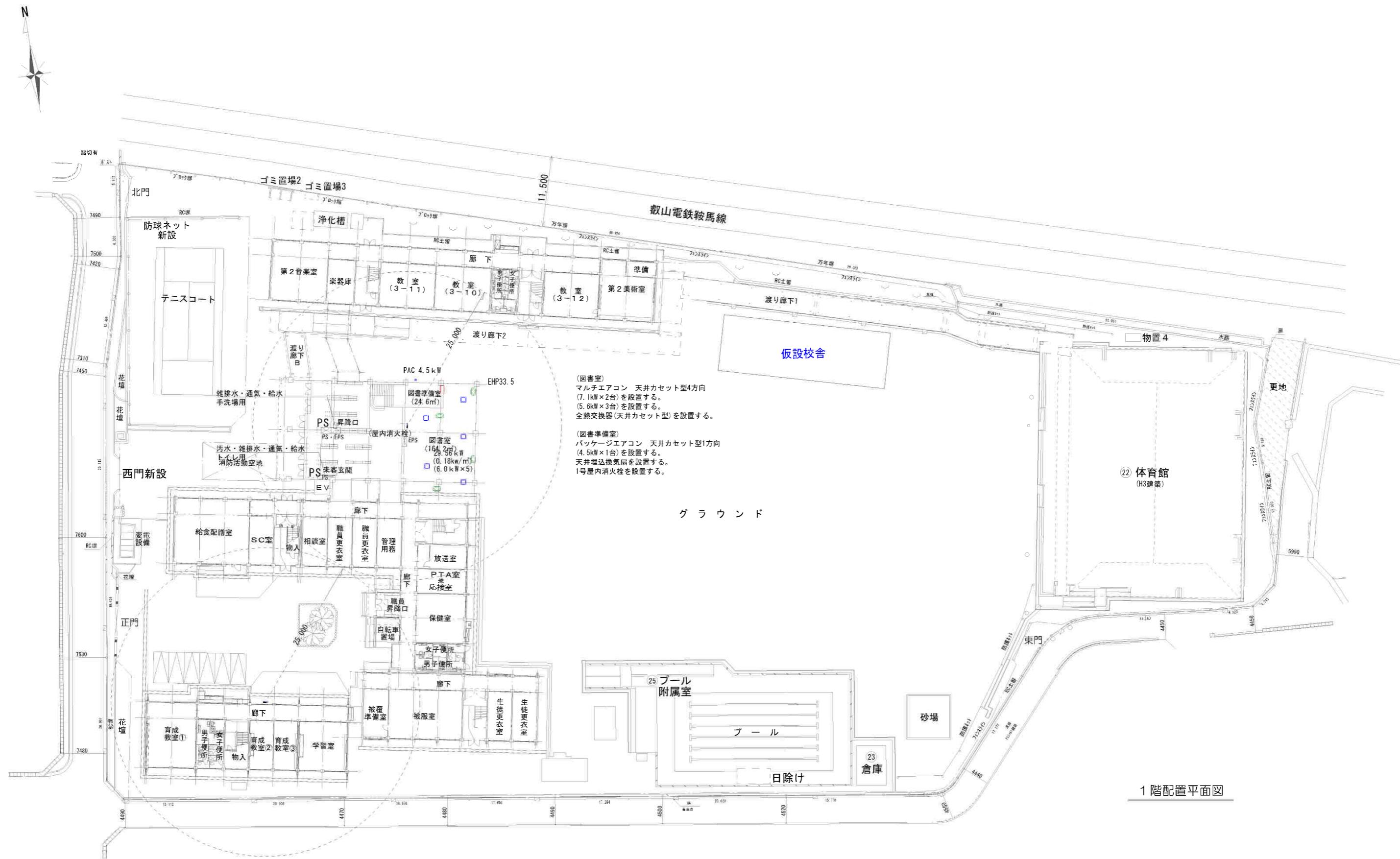
棟名	階数	空調改修理由				室名		空気調和 (エアコン)	換気扇	洗面器	流し台 ※	ガス栓 (用途：コンロ 用)	給湯器	ガス栓 (用途：ストー ブ)	消火	扇風機	備考
		設置 年数	冷媒 不適合	内装工事 1回目	内装工事 2回目												
		現況	改修後														
北校舎	1	○		第2職員室	第2音楽室	▲ (PAC:天吊型)	－	×	×	×	×	×	×	×	×	×	空調機移設 旧第2職員室⇒新第2音楽室
					楽器庫	×	－	×	撤去	撤去	撤去	撤去	－	×	×	×	床下給水管改修
					廊下	▲ (PAC:天吊型)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	空調機移設 旧第2職員室⇒新第2音楽室
				教室 (3-12)	相談室	◎ (PAC:天吊型) (南側に設置)	▲ (PAC:天吊型)	撤去	撤去	撤去	撤去	－	×	×	×	床下給水管改修	
					第2理科準備室												
				第2理科室	第2美術室	◎ (PAC:天吊型)	－	×	○	撤去	×	－	×	×	×	床下給水管改修	
					教室 (3-10)	－ (PAC:天吊型)	◎	×	×	×	×	×	－	－	－	換気扇が必要	
北校舎	2	○		第2音楽室	多目的室兼会議室	▲ (PAC:天吊型)	－	×	×	×	×	×	×	×	▲	空調機(2台)、扇風機 旧第2音楽室⇒新多目的室兼会議室 床下給水管改修	
					廊下	▲ (PAC:天吊型)	撤去	撤去	×	×	×	撤去	撤去	×	×	床下給水管改修 空調機(2台) 旧第2音楽室⇒新多目的室兼会議室	
					教室 (3-6)	－ (PAC:天吊型)	◎	×	×	×	×	×	－	×	－	換気扇が必要	
				教室 (3-7)	－ (PAC:天吊型)	◎	×	×	×	×	×	－	－	－	－	換気扇が必要	
					教室 (3-8)	－ (PAC:天吊型)	◎	×	×	×	×	×	－	－	－	換気扇が必要	
					教室 (3-9)	－ (PAC:天吊型)	◎	×	×	×	×	×	－	－	－	換気扇が必要	
北校舎	3	○		第2美術室	教室 (1-10)	○ (PAC:天吊型)	－	×	撤去	×	×	×	×	×	▲	床下給水管改修	
					廊下	×	撤去	×	×	×	×	撤去	撤去	×	×		
					教室 (3-2)	－ (PAC:天吊型)	◎	×	×	×	×	－	－	－	－	換気扇が必要	
				教室 (3-3)	－ (PAC:天吊型)	◎	×	×	×	×	×	－	－	－	－	換気扇が必要	
					教室 (3-4)	－ (PAC:天吊型)	◎	×	×	×	×	－	－	－	－	換気扇が必要	
					教室 (3-5)	－ (PAC:天吊型)	◎	×	×	×	×	×	－	－	－	換気扇が必要	
北校舎	共通			階段室(西側)	階段室(西側)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		

※ 流し台は建築工事、水栓及び配管接続は機械設備工事とする。

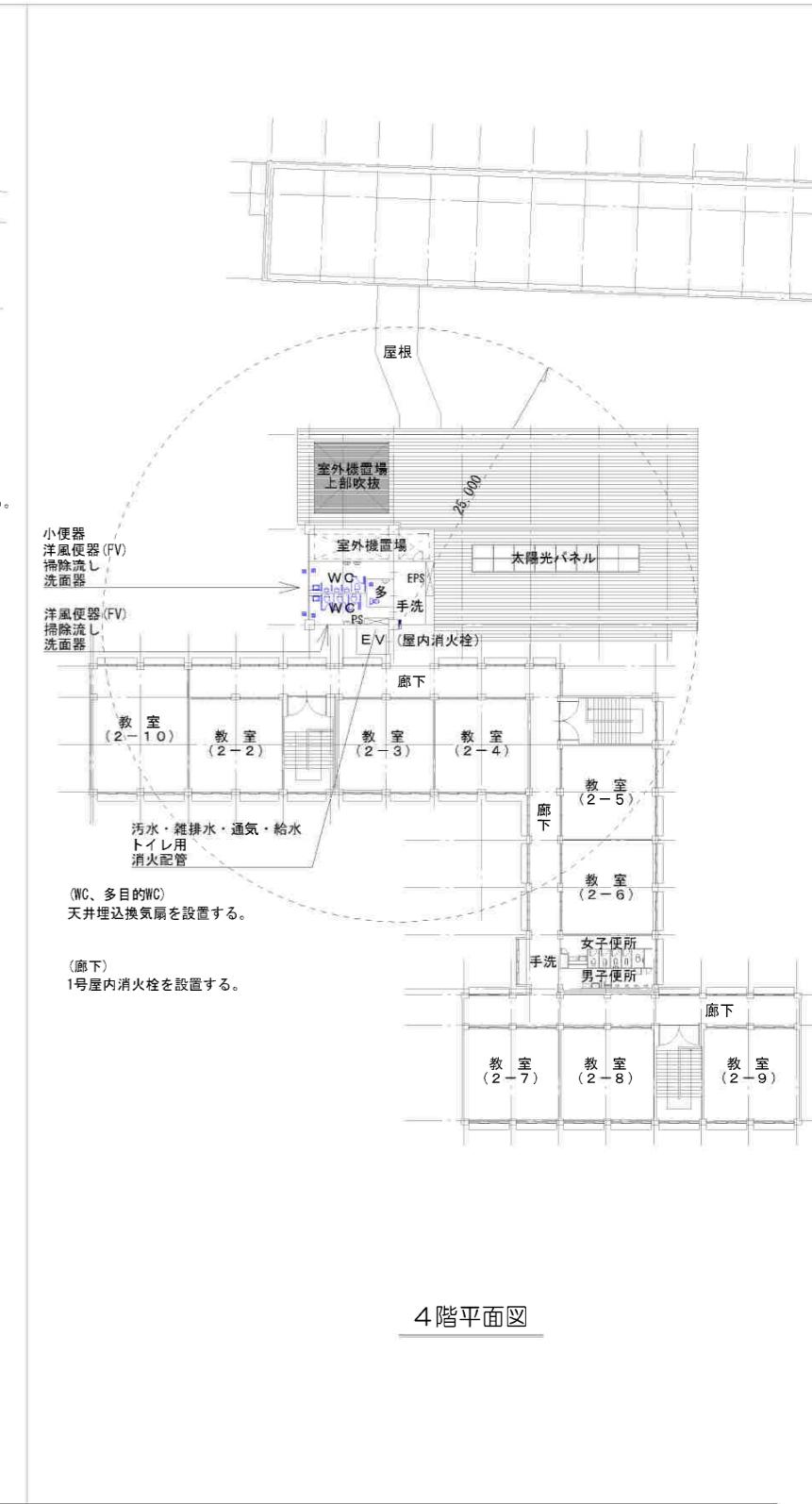
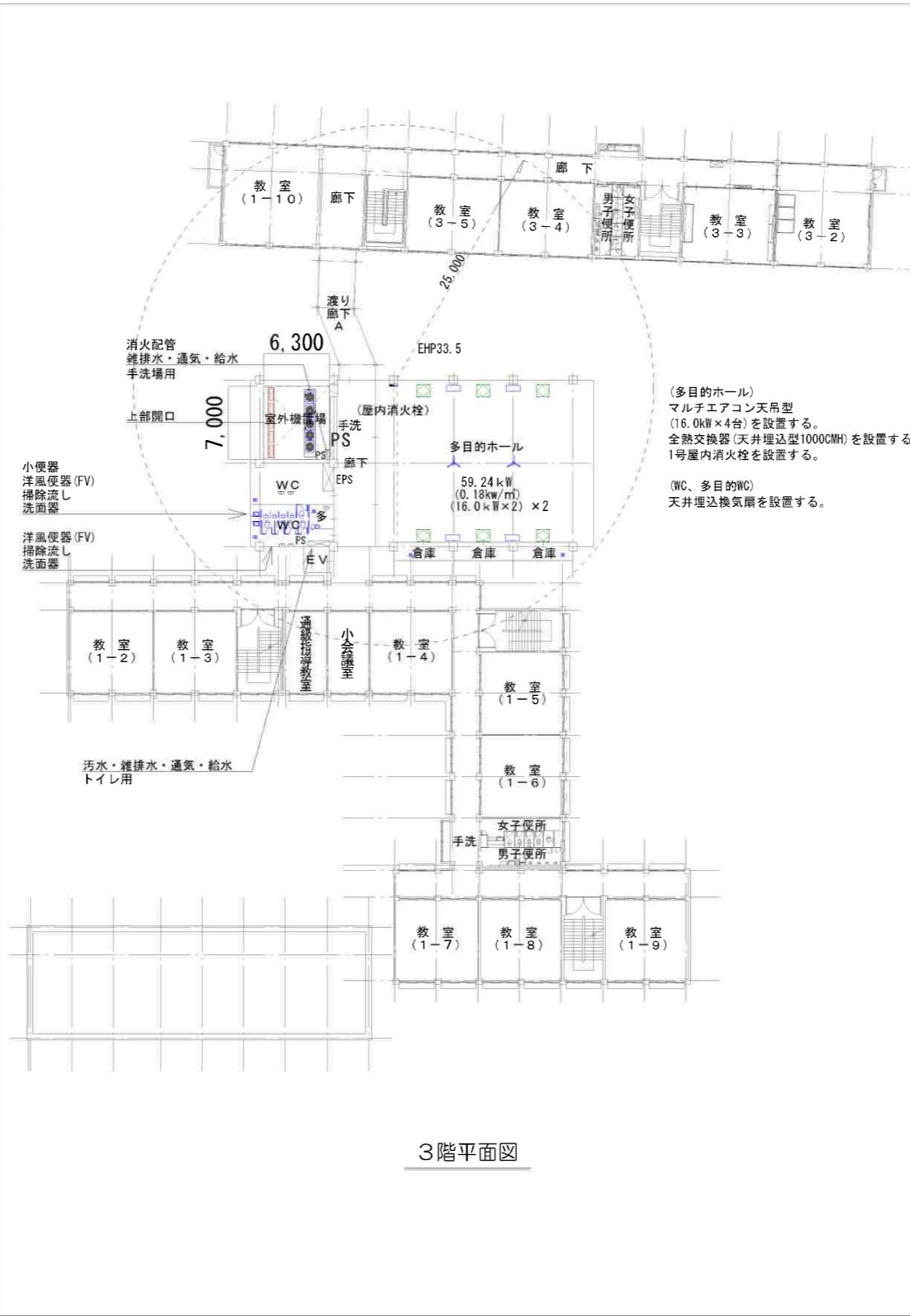
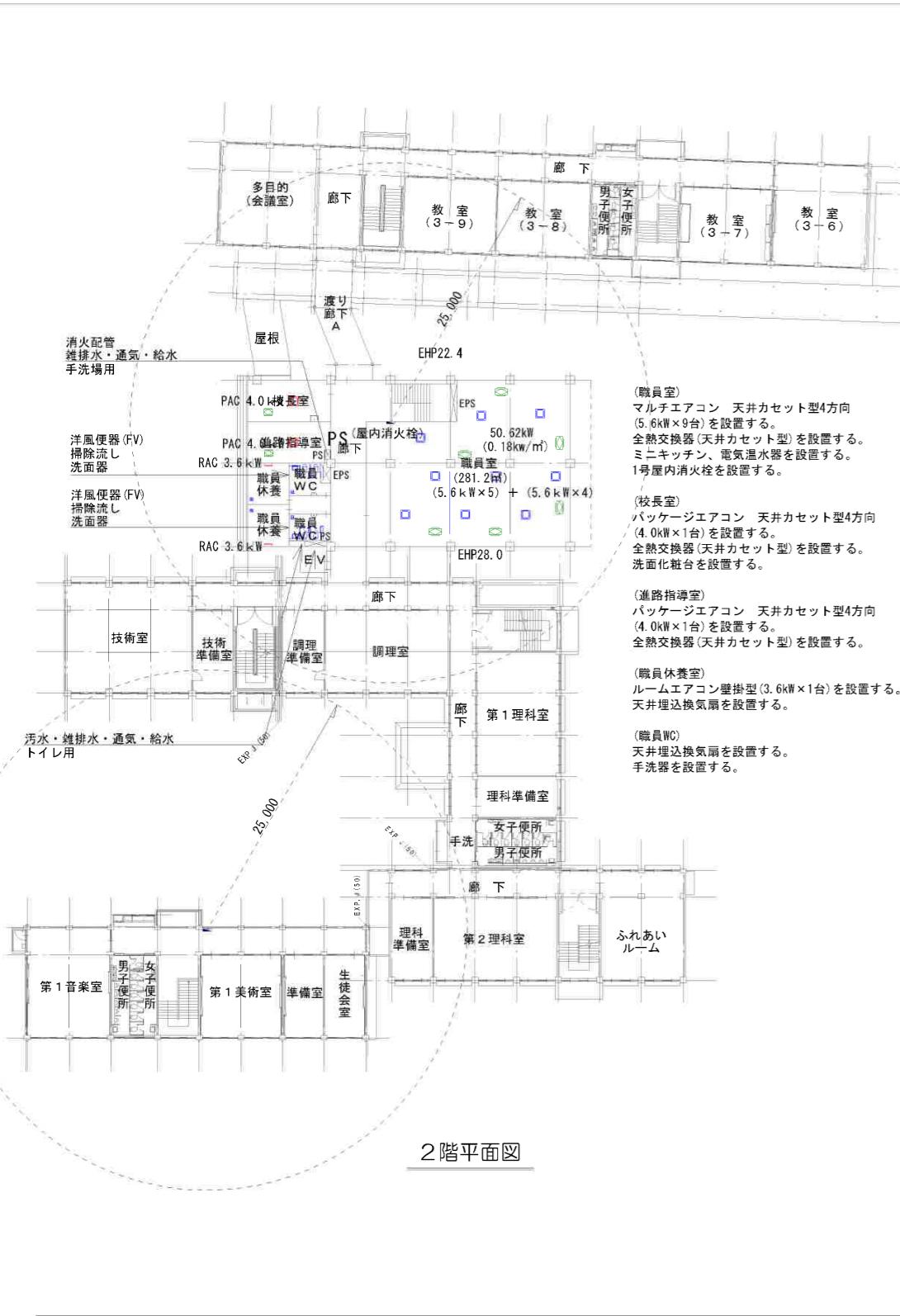
## ■ 機械設備 配置図（改修後）



## ■ 機械設備 配置図兼 1 階平面図



## ■ 機械設備 2～4階平面図



## ■消防設備一覧表 防火対象物の用途区分：7項 中学校

階数	主要用途	面積	収容人数(人)	有窓 無窓 地階	消火設備						警報設備						避難設備			消防活動上必要な設備						建築基準法上必要な設備			
					令10条	令11条	令12条	13~18 条	令19条	令20条	令21条	令21・2 条	令22条	令23条	令24条	令24条	令25条	令26条	令27条	令28条	令28・2 条	令29条	令29・2 条	令29・3 条	規 12・1・8	令 126条 4	令 126条 2		
					消火器・簡易消火用具	屋内消火栓	スプリンクラー設備	水不噴霧性・ガス・粉末消火設備	屋外消火栓設備	動力消火ポンプ設備	自動火災報知設備	ガス漏れ火災警報機	漏電火災警報機	知消防機関に通報する火災報	非常警報器具設備	非常用放送設備	避難器具	誘導灯・誘導標識	消防用水	排煙設備	連結散水設備	連結送水管	非常コンセント設備	無線通信補助設備	総合操作盤	非常用照明器具	排煙設備		
	RC造 地上4F建	耐火構造	内装制限あり																										
1階	増築棟	465.64m <sup>2</sup>			○	○					○						○		*5										
1階	本館	1006.23m <sup>2</sup>	1F計		●	○*3					●						●		*5										
1階	南校舎	351.94m <sup>2</sup>	1823.81m <sup>2</sup>	有窓	●	○					●						○		*5										
2階	増築棟	509.20m <sup>2</sup>			○	○					○		○*1			○		○*5											
2階	本館	983.26m <sup>2</sup>			●	○*3					●						●		○*5										
2階	南校舎	351.39m <sup>2</sup>	2F計		●	○					●						○		○*5										
2階	渡り廊下	44.07m <sup>2</sup>	1887.92m <sup>2</sup>	無窓	○*2	○*2					○						○		○*5										
3階	増築棟	502.66m <sup>2</sup>			○	○					○						○		○*5										
3階	本館	966.73m <sup>2</sup>	3F計		●	○*3					●						●	●	○*5										
3階	渡り廊下	44.07m <sup>2</sup>	1513.46m <sup>2</sup>	無窓	○*2	○*2					○						○		○*5										
4階	増築棟	68.8m <sup>2</sup>	4F計		○	○					○						○		○*5										
4階	本館	966.73m <sup>2</sup>	1035.53m <sup>2</sup>	無窓	●	○*3					●						●	●	○*5										
	延べ面積	6260.73m <sup>2</sup>																											
	RC造 地上3F建	耐火構造	内装制限あり																										
1階	北校舎	616.71m <sup>2</sup>		有窓	●						●					*1	●*4		*5										
2階	北校舎	616.71m <sup>2</sup>		有窓	●						●					*1	●*4		*5										
3階	北校舎	616.71m <sup>2</sup>		有窓	●						●					*1	●*4	●	*5										
	延べ面積	1850.14m <sup>2</sup>																											
備考					特記事項：消防法上、増築棟（渡り廊下含む）、本館及び南校舎は一棟扱いとする。 *1：一般電話機にて代替とする。 *2：増築棟、本館からの有効範囲が包含できれば設置しない。 *3：一部既存のまま対応可能な部分あり。（本館南側） 注記 学校全体 収容人員 952人(R6生徒 867 + R6職員 85)																								
					*4：自動火災報知設備代替 *5：消防無窓階の場合は新設となる。 *6： ○：設置義務有・今回工事で改修又は新設する。 ●：設置義務有・設置済。既存のままする。																								